



えがお

パリ日本人学校

1年学級通信 第35号

発行 1年担任 山口ひとみ

2026年1月16日

parinichi.yamaguchi@gmail.com

今の社会はVUCAの時代(先が読みにくい時代)と言われています。大人の世界では、急な決まりの変更があったり、短い時間で判断しなければならなかったりすることも多くなっています。最近は、AI(人工知能)がそうした場面で役立つことも増えてきました。けれども、AIは「どんな質問をするか」によって、答えが大きく変わります。つまり、「何を不思議に思い、どう考えるか」は、人にしかできない大切な力だということです。文部科学省でも、ICTやデジタルの力を活用しながら、子どもたちの学びをより良くしていこうという動きが進んでいます。その中でも特に大切にされているのが、「自分で考え、問い合わせをもつ力」です。今、1年生の国語では、「どうぶつの赤ちゃん」の学習をしています。ライオンの赤ちゃんとしまうまの赤ちゃんは、生まれたときの様子が大きく違います。子どもたちは、その違いに気づきながら、「どうしてだろう?」「なんでちがうのかな?」と考えていきます。この学習で大切にしているのは、「なんで?」「どうしてこうなっているの?」と、子ども自身が感じた小さな疑問です。こうした「不思議だな」「知りたいな」という気持ちを出発点にして学ぶことで、考える力は少しずつ育っていきます。この力は、これから先、どんな時代を生きていく上でも、子どもたちの大きな支えになるとと考えています。ご家庭でも、ぜひお子さんの「なんで?」「どうして?」を大切にして、会話を楽しんでいただけたらと思います。

※VUCAという言葉は、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)という4つの言葉の頭文字をとった造語で意味は“社会環境・ビジネス環境の複雑性が増大する中で、想定外のことが起きたり、将来の予測が困難だったりする、不確実な状態を指します。

♪ 学校生活の一コマ ♪



りょうたさん、富士山の折り紙ありがとう！

すみれちゃんのお兄さん、紙飛行機のプレゼントありがとう！

フランス式ドッジをさくらさんが提案、ありがとう！



インターンのまみこ先生とすぐに仲良くなりました。

大がん、つむぎさん色々な折り紙をありがとう！

書写の時間に書初めをしました。

※ ご家庭のご協力のたまものです。また折り紙の提供にも大変感謝しております。



♪らいしゅうのよてい 1/19~1/23♪

※さんすうのまいにのしゅくだいは、おうちの人にまるをつけてもらってね。

※そのひのべんきょうでつかう こくごやさんすうのきょうかしょとノートやドリルは まいにち
もってきてね。

※れんらくぶくろ、れんらくちょう は まいにちもってきてね。

	1	2	3	4	5	6	もちもの
19日 月	たいいく	さんすう	えいご	たいいく	じゅう	じゅう	●うわばき ●はみがせつど
20日 火	おんがく	フランス語	さんすう	じゅう	じゅう	じゅうあそび	●けんばんハーモニ
21日 水	どくべく	しょしゃ	たいいく	じゅう	じゅう	生かつ	●たいいく
22日 木	ずーう	ずーう	さんすう	じゅう	生かつ	生かつ	●あさばー ^(あればたすかります。なければよいです。)
23日 金	生かつ	さんすう	とじょかんごくじょ	フランス語	じゅう	じゅうあそび	